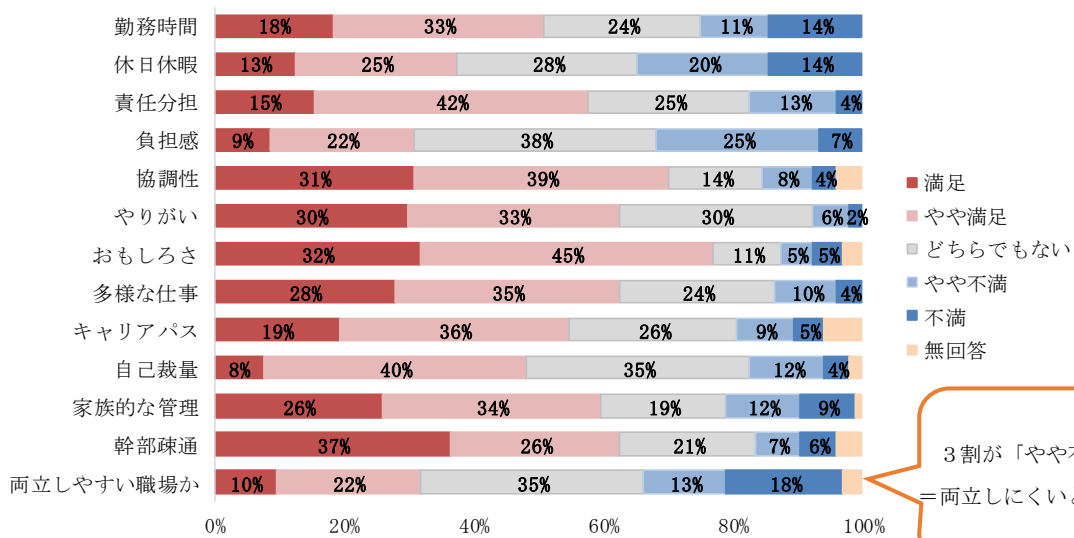


農業法人従業員のワーク・ライフ・バランスを考慮した労務管理

利用対象：農業法人経営者、普及指導員

- ◎ 農業法人等に就職する若い「雇用就農者」が増加する中、経営者は従業員のワーク・ライフ・バランスも考慮した適切な労務管理を行うことが重要になります。
- ◎ 県内法人の正社員を対象に行った調査の結果、3 割の従業員が現在の職場と家事・育児は両立しにくいと感じていました。
- ◎ 法人従業員が仕事と家事・育児を両立し働くためには、適切な勤務時間であることと、従業員一人一人の事情に応じた柔軟な労務管理を行うことが求められています。

職場の労務管理に関する満足度



3 割が「やや不満」「不満」
= 両立しにくいと感じている

両立のしやすさに影響する要因の分析

変数名	編回帰係数	標準誤差	標準編回帰係数	t 値	判定
勤務時間	0.526	0.086	0.557	6.118	**
多様な仕事	0.151	0.100	0.140	1.509	
職務満足					
自己裁量	-0.247	0.135	-0.193	-1.828	
家族的な管理	0.207	0.100	0.215	2.076	*
責任分担	-0.191	0.131	-0.158	-1.456	
家族構成					
夫婦	-0.605	0.301	-0.165	-2.010	*
就業動機					
独立希望	-1.022	0.378	-0.229	-2.703	**
定数項	1.542	0.493		3.126	
自由度調整済決定係数	0.447				

「勤務時間」「家族的な管理（従業員の事情に応じて柔軟な対応がされている）」に満足であると、両立しやすいと感じている。

家族構成が「夫婦」、「独立希望者」は現在の職場を両立しにくいと感じる傾向にある

注1: 被説明変数を両立のしやすさとし、職務満足12項目、性別、年代、出身地、家族構成、就業動機を説明変数とした重回帰分析を行った

注2: 記載事項の揃っている92名分のデータを分析に使用

注3: 投入した説明変数のうち、「性別」「年代」「家族構成」「出身地」「就業動機」は該当の有無による1-0の変数である

注4: **は1%、*は5%水準で有意であることを示す

お問い合わせ先	三重県農業研究所 地域連携研究課	電話 0598-42-6356
参考になる資料	http://www.pref.mie.lg.jp/nougi/hp/74882027005.htm	